

# 美術科の学習について（第1学年）

## 1 美術科の目標

- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、完成を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 2 学習計画

1 学期	2 学期	3 学期
<ul style="list-style-type: none"><li>• オリエンテーション</li><li>• 色の世界へようこそ</li><li>• 押して、使って、伝える文様</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 芸術家を調べよう</li><li>• 目をかいてみよう</li><li>• りんごの兄弟</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• なんだこれは！？</li><li>岡本太郎の芸術</li><li>• 文字から伝わるメッセージ</li></ul>

## 3 評価の観点 評価の資料

観 点	学習活動及び評価方法
知識・技能	形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果を理解する。造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 (・ワークシートの内容・作品 等)
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める。 (・授業中における発言の内容・作品の内容 等)
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組む。 (・学習課題や学習活動における取組み・提出物・作品 等)